

広島市立安佐市民病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください

研究課題名	浸潤性乳頭状癌腫（IMPC）を有する胃癌の臨床病理学的特徴および予後：傾向スコアを用いた後向きコホート研究
研究責任者 （所属科名）	檜原 淳（外科）
本研究の目的・意義	浸潤性乳頭状癌腫（IMPC）は、胃腺癌の比較的まれなサブタイプであり、リンパ管および血管浸潤を含む進行性な組織病理学的特徴を有すると報告されていますが、長期生存成績は依然として不明です。本研究の目的は、傾向スコアマッチド分析を用いてIMPCありおよびなしでの胃癌の臨床病理学的特徴および予後を比較することにあります。
調査方法・調査期間	2006年1月～2015年12月までの情報を調査対象とします。
該当資料・データ	★対象となる患者様 2006年1月～2015年12月までに安佐市民病院外科にて胃癌と診断され手術を受けられた方。 ★利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
共同研究機関	なし
本研究の資金源 （利益相反）	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話 082-815-5211(代) 外科 部長 加納幹浩
備考	